



みんな笑顔の学校づくり

# 糠沢っ子

～教育目標～

- 「考える子」
- 「優しい子」
- 「元気な子」

## 「好き」を大切に

サッカーW杯では、日本の劇的勝利の瞬間を目にすることができました。ここまでの道のりは決して平坦なものではなかったと思いますが、あきらめない心が今回の結果をもたらしたのではないかと考えています。

12月2日(金)に5年生が「夢の教室」の学習を行い、大宮アルディージャでサッカー選手として活躍した金澤慎先生とオンラインでつなぎ、子ども達にこんな話をしてくれました。

「小学生の時に偶然サッカーと出会い、上手くできないこともあったけど、サッカーが好きだったので続けられた」というお話です。とても深い話だと思います。

プロサッカー選手だった金澤先生は、きっと私達が思っている以上の辛さや苦しさを乗り越えながら選手としてがんばってきたと推測できます。何度も挫折し、何度もやめようと思ったはずですが、そこを乗り越えられた原動力こそ「サッカーが好き」という気持ちだったのだと思います。



先日、ある子どもがルービックキューブをあっという間に6面そろえた姿を見てびっくりしました。すごい才能だと思いました(糠沢っ子です)。ある子はギリシャ神話にはまっているそうです。勉強や運動はもちろんですが、何か自分の好きなもの、得意なことを持っている子どもは強いと思います

保護者の皆さん、お子さんの好きなことは何ですか?お子さんのこれからにつながるかもしれませんよ。

## 書写指導



毎年この時期になると、3年生以上の児童は、書写の時間に「福島県かきぞめ展」の課題の練習をします。その際、講師の先生をお招きし、指導をしていただきます。今年も、12月6日からおいでいただき、実際に文字の書き方を見せていただき、書くポイントをご指導していただいています。

やはり、「百聞は一見にしかず」です。子ども達は自分の筆の使い方と先生の筆の使い方の違いに気付き、まねをしようとする子どもの姿が見られました。まねることも学習の1つです。今日の学びをいかして、冬休み後に素敵な作品ができあがることを期待しています。



## 個別懇談 お世話になりました。

12月2日から始まった個別懇談も、本日終了いたしました。保護者の皆様には、お忙しい中ご来校いただき、誠にありがとうございました。

今回話し合いをさせていただいた内容をもとに、子ども達一人一人を大切にしたい糠沢小の教育を進めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願ひいたします。

### <校長のひとり言>

先日、初めて福島ファイアーボンズの試合(バスケットボール)を見ました。

そこは、スポーツ会場というよりも、エンターテイメント会場でした。リズムのよい音楽が流れ、DJがいて、サポーター(ブースター)達の応援が響く会場に圧倒されました。

経験することで理解がより深まることを身をもって体験しました。やはり、「百聞は一見にしかず」ですね。